

周防大島町誕生一周年ごあいさつ

周防大島町長 中本 富夫



平成十六年十月一日、久賀町、大島町、東和町及び橘町が合併して、新しく周防大島町が誕生いたしました。ここに一周年を迎え周防大島町は、まちづくりの将来像である「元氣・にこにこ・安心で、二十一世紀にはばたく先進の島」に向けての歩みを進めております。新町ではこの一年間、極めて厳しい社会経済情勢や三位一体の改革をはじめ国と地方の関係など、様々な仕組みや制度が大きく変革する中で、新たなまちづくりがスタートいたしました。

こうした中、合併の混乱から一日も早く脱却し、健全な行財政基盤の確立、住民との協働による簡素で効率的な行政サービス体制の確立を目指し、広く住民の方々のご意見をいただく行政改革推進委員会を、また行政内部の推進組織といたしまして行政改革推進本部を設置し、現在、同委員会へ周防大島町行政改革大綱の素案を諮問いたし、答申へ向けにご検討をいただいております。また新町では自立と責任のもと、町政運営の戦略的基本方針であります周防大島町総合計画を、合併時の新町建設計画や旧四町の総合計画を踏まえ策定中であります。

合併後一年を経過し、いよいよ新町の町政運営の資質が問われる時期になるものと認識しております。あらゆる分野において、地方自治体の生き残りを賭けた戦略としての合併効果を早期に発揮できますよう、全職員が緊張感を持って取り組み、住民の皆様から真に信頼をいただける効果的で効率的な行政運営に努めてまいります。

私は「町民こそ町づくりの主人公」との理念を基本に、町民の皆様との協働による安心で安全な地域づくりに向け、全力を尽くしてまいります。小さな一歩を踏み出したばかりの周防大島町に、なお一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

カウアイ島に親善訪問

昭和38年より姉妹島交流を続けているハワイ・カウアイ島に、9月23日から町民など26名が親善の訪問を行いました。一行はブライアン・バプティスト、カウアイ市長の表敬訪問や、カウアイ日本文化協会主催の「第20回日本文化祭」に参加し交流を深めました。

文化祭では、日系人などカウアイ市民多数が集まり、舞踊、茶道、華道、盆踊りなどにぎわいました。また町側からは特産品等のサービスや、フラダンス、日本舞踊の披露などで祭りを盛り上げました。



カウアイ市長室で
(左から)新山議長、
市長、椎木助役



大島フラダンス
教室の皆さん